

登録について

- 1) 登録
 - ・登録は原則として中学校区別とする。
 - ・チームの新規登録は年度初めとする。
 - ・登録できないチームは次の登録時に最下位のリーグから始める。
- 2) チーム構成
 - ・監督 1名、コーチ 若干名、マネージャー 1名とする。
 - ・選手登録は9名以上となるよう努力する。
- 3) 複数登録
 - ・監督、コーチ、選手の複数チームへの登録は認めない。
- 4) 選手の登録
 - ・選手が他市町村に転居しても、本人の意思で引き続き登録できる。この場合、他市町村での活動も、本会に支障がない場合は認める。
 - ・同一地区であれば、チーム同士の話し合いの上、1年間だけ選手の登録移動ができる。
 - ・55歳以上であれば地区に関係なく選手登録ができる。
 - ・未婚者は、40歳以上であれば登録を認める。(登録時に独を記入)
 - ・新規加入をする場合、登録用紙に記入して、その地区の役員会の承認を得る。(報告する)
- 5) チーム名の変更
 - ・チーム名を変更する場合は、事前に報告し、役員会にはかる。
- 6) チームが解散した場合
 - ・同地区または居住地のチームに登録できる。(本人の意思にまかせる。)

審判関係

- 1) 開閉幕の審判
 - ・審判長が決定し、その人が行う。
- 2) コントロール
 - ・審判部長・審判副部長が試合に来ているときは、試合終了後アドバイスを受けること。
- 3) ラインズマン
 - ・服装は審判をしやすい服装で行う。ユニフォームは紛らわしいため不可とする。
 - ・交代は、試合中は禁止とする。ただし、やむを得ない場合は、セット間で行ってもよい。(この場合、できるだけ3セット目の交代が望ましい。)

試合に関することについて

- 1) 試合開始時間
 - ・19時30分プロトコール(体育館の開場19時)
- 2) 選手の数
 - ・9人が原則だが、7人以上揃えば試合をすることができる。
- 3) 1試合目開始時間までに選手が揃わない場合
 - ・参加予定メンバーが揃わないときは10分待つことができる。
 - ・ただし、公式練習後も7人まで揃わない場合は棄権とみなす。
 - ・10分経たないで揃った場合 ⇒その時点でプロトコール
- 4) 3セット目の得点
 - ・3セット目は15点先取とする。(デュースなし、コートチェンジ8点)

- 5) ユニフォーム ・同じもので統一すること。
ただしチーム事情で揃えることができない場合は、背番号が重複することのないようにすること。
- 6) 監督・コーチの服装 ・監督、コーチは、私服を認める。
・監督・コーチは必ずワッペンを付けること。付けていないときはベンチに入れない。
・審判をするときは着替えること。
- 7) 棄権する場合 ・相手チームに棄権することを話し、その試合に関わるチームおよび競技部に連絡する。
ただし審判・ラインズマンは必ず出ること。
- ① 連絡方法 ・棄権チームは、①競技部長 ②他チームに連絡する。
・競技部長は、①体育館の管理者 ②理事長 ③本部役員に連絡する。
- ② 第1試合が棄権の場合 第2試合は20時30分プロトコール(体育館の開場20時)
- ③ 第2試合が棄権の場合 第1試合は19時30分プロトコール(体育館の開場19時)
- ④ 季節試合の半分以上棄権した場合 1リーグ下のリーグになる。

8人制ルールについて ※2019年から最低人数を7人に変更

- 1) 試合開始から8人(7人)で行う場合
- ① トスを行うとき、8人(7人)で試合をすることを審判、相手チームに伝える。
 - ② 試合に出ない登録選手はベンチに入ることにはできない。(2階で応援)
 - ③ 選手を兼任している監督、コーチは、監督、コーチとしてベンチに入ることができる。(選手不可、ユニフォーム着用不可)
- 2) 試合途中で選手が加入する場合
- ① トスを行うとき、審判に遅れてくる選手を報告する。
 - ② 遅れてくる選手のサーブ順は、最後とする。
 - ③ 遅れてきた選手がコートに入るとき、ラリー終了後、監督またはキャプテンが副審、記録員に伝え、速やかにゲームが再開できるようにする。この際、副審は主審に選手が入ったことを伝える。
- 3) 試合途中で選手が退出する場合
- ① 試合中のけが、体調不良でプレー続行不可能なときは、選手7人以上で試合を続行することができる。
 - ② ベンチにいる登録選手(試合に出ない者)は、競技交代ができないため、ベンチから外れ、2階に移動する。
- 4) 8人制で試合を行ったチームは、いずれの場合も、試合終了後、競技部長に連絡する。